

会 議 録

- 議事内容 2024年度 7月定例教育委員会
- 日 時 令和6年7月18日(木) 13:30～16:30
- 場 所 4階会議室4-1
- 出席者 教 育 長 小西 博泰
教 育 委 員 河嶋栄里子・藤本真理・石原友紀・酒井秀彦
事 務 局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長
教育総務課 小畑

■【会議の内容】

1 開会あいさつ

・教 育 長

2 前回議事録確認

(全委員一致で承認)

3 議案

- ・議案第12号 令和7年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第9条1項の規定による教科用図書の採択について(学校教育課)

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条に基づき、北播磨採択地区協議会における選定に関する報告書により、小野市立学校における令和7年度使用教科用図書について、別紙のとおり採択したいので、委員会の議決を求める。

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：附則第9条の教科用図書は、各学校で採択されるということだが、選ぶ主体者は、校長先生なのか、それとも教員なのか。(教育委員)

A：教員全員で選び、採択する。附則第9条の教科用図書は、一般の図書で、教科書よりも広範囲のカテゴリがある。学校によって、教科書のみで学習を進める場合もあれば、附則第9条の教科用図書を採択する場合もある。(事務局)

A：教科書には、文部科学省の検定を経た「検定本」と、難易度を「☆(ほし)」で表してある文部科学省が作成した「☆本」と呼ばれるものがある。

例えば、特別な支援を必要とする子どもたちにとっては、同じ「検定本」での学習が難しい場合がある。そういった場合には、「☆本」を、学年に関係なく、子どもの理解の度合いに応じて採択できる。さらに、「☆本」でも学習が難しい場合には、「附則9条本」と呼ばれている一般の図書を、教科用図書として採択し、

無償給与するというのが、教科書採択の仕組みである。

「附則 9 条本」は、特別支援の子どもたちの発達段階に合わせて、学校で採択できる仕組みになっているが、「検定本」や「☆本」と同様に、1 年間使用する教科書として選ぶように指示している。（教育長）

Q：「附則 9 条本」の一覧から、図書室用の図書として、積極的に購入したりしないのか。（教育委員）

A：学校の図書室に入っている本もたくさんあるが、この一覧から選択して購入しているわけではない。（事務局）

Q：「附則 9 条本」について、例えば、教科書のプラスアルファとして「この学校のこの学年が利用した」といったような情報等を共有したりしないのか。（教育委員）

A：附則第 9 条による採択は、通常の教科書を利用できない場合であり、プラスアルファとしての給与はない。学校現場にいる時は、教科書採択のシステムをあまり解っておらず、届いた「検定本」で学習するものだと思っていた。それを隅から隅まで読んで、どのように教えるかということに注力していた。また、今まで、「検定本」を工夫して、噛み砕いて学習に使うことで、枠に収まっている経験が多いため、現場の先生方の多くも、「☆本」や「附則 9 条本」まで意識していないというのが現状だと思われる。今の現場の対応としては、例えば、図書室に同様の本がある場合は、「検定本」をベースに学習しながら、その本で部分的に補ったり、先生方の自作の教材を当てたりして、「検定本」から大きく外れないような工夫をしている。（事務局）

Q：調査員については非公開とのことであるが、選ぶ基準はあるのか。（教育委員）

A：ある。経験年数の浅い先生もいらっしゃるので、教育委員会も一緒に入りながら、経験年数や教科の専門性等を加味し、様々な経験機能を含めて、正しい教科書選定をしていただけると思われる方を選んで依頼をしている。（事務局）

Q：受験の学区が広がっている今、北播磨地区外の高校を受験する際は、教科書が違うため、別の勉強をする等といった対応をしたりするのか。（教育委員）

A：県立高校の入試問題は、どの教科書でも教えている内容で作るため、教科書が違っていても問題はない。例えば、国語の教科書において、私は 4 社とも教えたことがあるが、それぞれの教科書に掲載されている作品は違っていても、教える内容は同じである。高校入試には、その教える内容が出るので、心配には及ばない。（教育長）

A：小学校の教科書は、若干、単元構成が変わっていたりするが、内容は、ほぼ同じである。総合教育センターの図書室には、すべての教科書が置いてあるうえに、

兵庫教育大学の図書館でも、他の教科書を見ることができるため、見て確認したりしている。(事務局)

Q : QRコードは、ほとんどの教科書に掲載されているが、頻繁に活用されているのか。(教育委員)

A : 活用している。タブレット端末が入った当初は、QRコードを読むことが大変だったが、徐々にアップデートされていき、今では簡単に読めるようになってきている。もちろん、学校ではタブレット端末で読んでいるが、携帯でも読むことはできる。(事務局)

A : 英語では、教科書のQRコードを読むと、発音を聞ける。(教育長)

A : デジタル教科書も徐々に普及していくため、QRコードにどのような情報が掲載されるのかを把握し、どのように授業で活用するか、今後の検討材料だと思っている。(事務局)

(議案第12号の承認を得る。)

4 報告事項

・令和6年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

■【学校教育課関連】

①第Ⅲ期教育振興計画の具現化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・川島隆太講演会前日の10月29日、14時から1時間程度、エクラにて、「スマホと脳」というテーマで、8年生を対象とした講演をしていただくことに決定した。また、その講演終了後、16時から引き続き「脱スマホプログラム」の実施例や効果等の話を、教職員を対象にさせていただくことになっている。
- ・GIGAスクールプロジェクトについては、50代及び60代の教員のスキル向上が課題となっている。そのため、50代及び60代の教員については、今年度の12回のオンライン研修への参加を必須とし、内容も詰めて計画している。
- ・保育園(所)、子ども園等の就学前個別相談が、増えており、就学指導が多岐にわたり難しくなっている。支援を要する子どもたちへの対応として、保護者が過敏に反応し、行き過ぎた判断をされるケースや、全く受け入れられないケースが増えており、担当者が対応に苦慮している。

②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・『報・連・相』及び『4号報告(いじめ・問題行動等)』で報告。4号報告につ

いては、10件挙がっており、「虐待事案」「いじめ事案」が増えてきている。重大事態になる前から、学校が敏感になって、子どもたちの反応を早く拾えるようになってきたことが、増加傾向の要因の一つとして挙げられる。

③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗状況)

- ・先日、学校管理職選考試験を実施した。(7月4日：筆記、12日：面接)
- ・デジタル採点ソフトについては、具体的な調査報告はまだであるが、効果が上がっていることが報告されている。導入ソフトが変わったため、設定に戸惑った学校があるとも聞いている。

(今後の予定)

- ・教職員のリモートワークについては、全ての学校において、設定が終了した。夏休みに試行するよう指示している。試行段階で、自分の働き方に合わない判断された先生方については、リモートワークのライセンス契約を切り、最低限の契約数に調整していく予定である。

④学校教育課情報

1 市の取組

- 7月 4日(木) 市学校管理職試験(筆記)
- 7月 9日(火) 校長会
- 7月10日(水) 行政視察(香川県高松市)
- 7月11日(木) 新任管理職訪問(県教委)
- 7月12日(金) 市学校管理職試験(面接)
- 7月25日(木) 不登校対策研修会
- 7月27日(土) 兵庫教育大学・小野市連携 サイエンス祭(エクラ)
- 7月31日(水) 行政視察(神奈川県平塚市、愛知県豊川市)

2 学校の取組

○小・中・特別支援学校 修学旅行

- 9月 3日(火)～ 9月 5日(木) 河合中(東京方面)
- 9月12日(木)～ 9月13日(金) 河合小(奈良・京都方面)
- 10月 9日(水)～10月10日(木) 市場小・下東条小(奈良・京都方面)
- 10月15日(火)～10月16日(水) 小野小・来住小(奈良・京都方面)
- 10月16日(水)～10月17日(木) 小野東小(奈良・京都方面)
- 10月17日(木)～10月18日(金) 大部小・中番小(奈良・京都方面)

○小学校 自然学校

9月 2日(月)～ 9月 6日(金) 中番小(嬉野台)

9月 9日(月)～ 9月13日(金) 小野東小・河合小(南但馬)

9月23日(月)～ 9月27日(金) 市場小(嬉野台)

9月30日(月)～10月 4日(金) 小野小(嬉野台)、来住小(国立淡路)
下東条小(南但馬)

10月 7日(月)～10月11日(金) 大部小(嬉野台)

3 学校の状況等

○6月 4号報告 10件(いじめ10件)

○6月の不登校の状況 ※()内は前年数値

小学校15名(15名)、中学校73名(81名)、合計105名(109名)

○校内サポートルームの活用状況

配置している中学校4校・小学校2校全体で32名活用している。「学校へ行きやすくなった」「安心して学校に行ける」という子どもの声も聞いている。今後の充実に向けて、1学期の課題等を見つめながら、さらにより良い活用方法を考えていきたい。

○教育サポートセンターの活用状況

昨年度は17～18名の在席者がいたが、校内サポートルームの効果か、現在7名となっている。校内サポートルームに繋げて、これ以上在席者が増えないよう、対応できればと考えている。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：夏休み中、校内サポートルームで、サポートされる予定はあるのか。(教育委員)

A：校内サポートルームでのサポートについては、具体的にこうしてくださいという指示は出していない。例えば、サポートルームを活用している子どもが、「夏休みの宿題が不安だ」等というような声が出てきた時には、そこを活用してサポートしたり、夏休みは、先生も自由に動けるため、普段、サポートルームの担当でない先生にも関わってもらいながら、サポートルームだけではない動きも含めて、不登校の子どもたちをサポートできればと考えている。(事務局)

Q：いじめ事案等が増えているとのことであるが、大丈夫なのか。(教育委員)

A：いじめの件数が上がってくるというのは、良くない傾向のように見えるが、ある意味では、学校での見守りや対応が敏感になって、早いうちに、いじめの芽を摘んでいるということでもある。そのため、危うい事案もなく、大きな事案も発生していない。虐待についても、空振りでもよいから報告するよう指示しているため、少しでも心配な案件はすぐに拾い上げて子どもに聞き、上手に保護者と繋がり、悩みを聞き取って、発達支援室や子育て支援課に繋いだりしている。早め早

めの対応ができていないため、件数が増えてきているのではないかと捉えている。
(事務局)

Q : 虐待については、空振りでもよいから報告するということであるが、学校で判断がつかないことも多い。家庭に対する積極的介入は警察か児童相談所しかできないため、すべての事案を、子育て支援課から児童相談所へ繋ぐのがよいと思う。(教育長)

A : 子育て支援課に連絡を入れた事案は、子育て支援課も判断ができないため、すべて、児童相談所に相談されている。教育委員会に報告が来るタイミングで、子育て支援課に必ず連絡を入れている。また、児童相談所から「様子を見ましょう」という報告があれば、子育て支援課から学校に連絡が入り、共通理解をしている。
(事務局)

Q : 聞き取りをするのは、担任の先生なのか。(教育委員)

A : 経験の浅い担任もいるため、必ず複数で対応している。時には、管理職も入って対応している。(事務局)

Q : 働き方改革の成果は出ているように感じるが、どうか。(教育委員)

A : 成果は出ている。学校に用もなく長くいることはよくないという意識が出てきており、今まで、季節に関係なく超過勤務していたのが、忙しい時期とそうでない時期のメリハリが付き始めている。そのため、以前より早く帰れているように思う。ただ、学校ですべての業務を完結させ帰宅したいという先生も一部いらっしゃるが、超過勤務時間を縮減することは大事なことであるため、そのことについての指導は続けている。(事務局)

■〔教育総務課関連〕

①おの幼稚園整備事業

(進捗状況)

- ・設計業務委託については、進捗率は70%で、予定通り進んでおり、屋外に設置する備品等の最終調整を行っている。

(今後の予定)

- ・9月末を目途に最終調整を行い、10月以降、工事の入札手続きに入り、年内には、工事業者を決定させ、年明けから、わか松幼稚園の園舎の解体等の工事に取り掛かる予定である。

②学校施設長寿命化対策事業(旭丘中学校)

(進捗状況)

- ・校舎建設工事の進捗率は72.1%で、工程どおり進んでいる。外部埋設配管、内装仕上げ、空調機器設置、エレベーター設置工事等も進んでいる。
7月2日、副市長が現地視察に行っており、7月29日には、市長が現地視察を行う予定である。
- ・体育館建替工事設計業務についても、順調に進んでおり、進捗率が12%となっている。現在、平面プランの検討をしており、6月24日に校長及び教頭先生とともに、小野中学校体育館を視察している。具体的な内容としては、「アリーナを広く作り、バリアフリー化し、倉庫を多めに作る」「トイレを男女別・洋式化し、多目的トイレを作る」「体育館空調設備を導入する」等を検討している。

③学校施設バリアフリー化整備事業

(進捗状況)

- ・小野小学校エレベーター設置工事は、進捗率は50%となっている。
- ・小野小学校の階段昇降機については、5月13日の試験的運用の結果、体育館への階段スペースが狭小で、昇降機の操作に支障があるうえに、車椅子の装着・脱着・移動に10～15分かかり、授業に支障を来すことから、購入を見送る方向で調整している。保護者からも、「日常的に使用するのは、現実的ではない」という意見も聞いており、児童生徒の成長に合わせて介助員を2名体制にする等の代替案を示し、直接面談して説明する予定である。
- ・市場小エレベーター設置工事实施設計業務委託
6月6日入札落札 2,420,000円
株式会社 ケイ設計 6月10日～令和7年3月21日

④教育総務課情報

1 ICT教育推進事業

- 校務用パソコン購入設置(125台)
5月16日入札落札 16,434,000円
オー ज्या商事株式会社 5月17日～9月30日
→8月16日(金)～8月23日(金)で、順次納品及び設定。

2 学校施設工事等関係

- 市場小学校空調更新工事
5月7日入札落札 67,430,000円
中島水道設備株式会社 5月8日～令和7年1月20日
→夏休み期間を利用し、工事を完了させる予定。

- 河合小学校空調更新工事

5月29日入札落札 63,030,000円
三輪設備 6月3日～令和7年1月31日
→夏休み期間を利用し、工事を完了させる予定。

○小野小・小野中学校空調更新工事設計業務委託
6月25日入札落札 11,550,000円
宮永建築設計事務所 6月28日～令和7年3月21日
→7月9日に現地調査し、準備を進めている。

○小野小学校LED化工事設計・監理業務委託
5月17日入札落札 2,805,000円
藤野一級建築設計事務所 5月20日～令和7年3月25日
→LED工事 8月6日（火）入札予定。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：小野小学校の体育館が雨漏りをしていると聞いているが、何か対策はしているのか。（教育委員）

A：小野小学校だけでなく、どこの学校の体育館も老朽化しており、少なからず雨漏りはある。雨漏りしている場所が明確に判れば補修もできるが、例えば、雨水が上から伝って漏れているような場合等は、根本的な補修をしないとしないため、なかなか対応が難しい状態である。河合中学校の雨漏りについては、天井部分の防水シートが破れていたということが判明したため、すぐに修理して対応している。（事務局）

A：私の会社の工場でも、雨漏りしている箇所を補修しても、別の箇所から雨漏りして、実際、どこから漏れているのかわからず、大変な思いをした経験がある。また、昔の設計は、樋が70mmのため、1時間に100mmの雨が降ると、樋がオーバーフローするため、学校では苦勞されているのではないかと思う。（教育委員）

■【いきいき社会創造課関連】

①小野市詩歌文学賞・短歌フォーラム事業

○第16回小野市詩歌文学賞・第35回上田三四二記念「短歌フォーラム」
【日時】6月8日（土）12時30分～16時05分
【会場】うるおい交流館エクラ エクラホール
参加者：約500名（来場者：300名、Youtube視聴者：200名）
懇親会参加者：約70名

○第17回小野市詩歌文学賞・第36回上田三四二記念「短歌フォーラム」

(進捗状況)

- ・エクラの改修工事のため、令和7年度は日程を早めて、4月26日(土)に開催する予定である。
- ・6月25日に永田先生と鼎談等について打合せを行った。

(今後の予定)

- ・7月25日、一般の部募集要項発送
- ・7月29日、区長便発送(市内の方)

②図書館事業～新たな図書館のあり様(将来の夢構想)～

○市立図書館システム更新事業

(事業概要)

令和6年11月末にOSサポート及びメーカー保守が終了する図書館システムを更新し、図書館の安定した運営と業務の効率化を図る。また、システム更新に併せ、マイナンバーカードに関する法律改正に対応するためのシステム改修及び館内のWi-Fi環境整備を行う。

(進捗状況)

- ・11月末にOSサポート及びメーカー保守が終了するため、更新手続きを進めている。

③いきいき社会創造課情報

1 事業報告

〔図書館〕

日時・期間	事業名	内容
5月29日(水) ～6月17日(月)	「小野市詩歌文学賞」「小野市短歌フォーラム」関連展示	詩歌文学賞の歴代受賞作品をはじめ、小野市出身の歌人・上田三四二、小野市名誉市民となった馬場あき子さん、選者の先生方の作品を展示。短歌や俳句の初心者向け入門書なども合わせて展示。

〔好古館〕

日時・期間	事業名	内容	入館者数
6月1日(土) ～6月30日(日)	企画展「歌人・上田三四二～生涯と業績～」	歌人・上田三四二の生涯と短歌だけにとどまらない文学上の業績を紹介。あわせて昨年、小野市名誉市民の称号を贈呈された馬場あきさんの業績と小野市の関わりについて紹介。	371人

〔コミセン〕

○地域づくり協議会事業

地区	開催日	事業名	内容	参加者数
かわい	6月15日(土)	春季花植え	地域の景観美化活動としての花苗植え	30人
	6月28日(金)	七夕飾り	児童が七夕飾りを作り、地域づくり委員が、駅・学校・コミセンに飾る	230人
きすみの	6月15日(土)	アジャタ大会	アジャタを通して、健康・体力の増進を図るとともに、地域住民の三世代交流と親睦を深める	134人
	6月28日(金)	歴史探足	法道仙人が建立したとされる寺を西田猛さんのガイドで巡る	40人
いちば	6月2日(日)	ハミングウェイウォーキング	山田の里公園、山田川沿いのウォーキングコースを巡る	315人
おおべ	6月15日(土)	おおべ未来塾「プログラミングを楽しもう」	未来への投資を目的とした地域住民によるプログラミングの体験入門講座	36人
下東条	6月2日(日)	花いっぱい運動	地域の景観美化活動として、協議会員・サークル生による植栽	27人

○コミセン自主事業

地区	開催日	事業名	内容	参加者数
おの	6月6日(木) 20日(木)	脳活性・身体と心「らく楽講座」	18歳以上を対象とした「パステル和アート教室」「脳活性楽々ヨガ教室」	11人
	6月13日(木) 27日(木)	筆文字アート教室	18歳以上を対象とした筆文字基礎を習う教室	15人
	6月19日(水)	子ども書道教室	小学3年生から6年生を対象とした毛筆教室	7人
かわい	6月15日(土)	子ども書道教室	小学生を対象とした硬筆と毛筆の教室	23人

きすみの	6月18日(火) 25日(火)	美姿勢ウォーキング	18歳以上を対象とした美しい姿勢と歩き方で健康増進を図る教室	17人
いちば	6月18日(火)	季節の花の寄せ植え教室	18歳以上を対象とした花の寄せ植え教室	8人
おおべ	6月1日(土) 15日(土)	子ども書道教室	小学生を対象とした硬筆と毛筆の教室	26人
	6月10日(月) 24日(月)	やさしいヨガ教室	自分のペースで気持ちよく体を動かすヨガ教室	19人

2 今後の予定

〔図書館〕

日時・期間	事業名	内容
7月20日(土) ～8月31日(土)	夏休み宿題応援展示コーナーの設置	小学生を対象に、読書感想文におすすめの本をジャンル・学年ごとにカウンター前に設置。また、自由研究アイデアカードを児童展示コーナーに設置。さらに、カウンター前に工作の見本とトライやる・ウィーク生おすすめの本と手作りのPOPを展示

〔好古館〕

日時・期間	事業名	内容
7月6日(土) ～9月1日(日)	企画展「むかしの小野写真展－明治・大正・昭和の風景－」	今年12月で小野市制70周年を迎えるにあたり、小野市合併以前の小野市域の風景や出来事などを写真で紹介
7月10日(水) ～9月15日(月・祝)	企画展「いなみ野学園能面部能面作品展」	日本の伝統文化である能についての理解を深めていただくことを目的に、いなみ野学園能面部の部員が製作した能面を展示

〔コミセン〕

○地域づくり協議会事業

地区	開催日	事業名	内容
おの	7月6日(土)	七夕箏コンサート	箏演奏会 (出演者) 折本大人樹、寺子屋の子どもたち、春千音会員

かわい	7月26日(金)	安全安心セミナー	女性防災グループ：クローバーのメンバーを講師に迎え、地域の防災を考える機会とする
下東条	7月 3日(水)	第1回高齢者グラウンドゴルフ大会	地域の高齢者によるグラウンドゴルフ大会
	8月 3日(土)	夏祭り	「みんなの和 えがおの輪」をスローガンに三世代交流の場として開催する
	雨天の場合 8月 4日(日)		

○コミセン自主事業

地区	開催日	事業名	内容
おの	7月 4日(木) 18日(木)	脳活性・身体と心 「らく楽講座」	18歳以上を対象とした「パステル和 アート教室」「脳活性楽々ヨガ教室」
	7月11日(木) 25日(木)	筆文字アート教室	18歳以上を対象とした筆文字基礎 を習う教室
	7月17日(水)	子ども書道教室	小学3年生から6年生を対象とした 毛筆教室
かわい	7月17日(水)	子ども書道教室	小学生を対象とした硬筆と毛筆の教 室
きすみの	7月 2日(火)	美姿勢ウオーキング	18歳以上を対象とした美しい姿勢 と歩き方で健康増進を図る教室
	7月 9日(火) 16日(火) 23日(火)	やさしいヨガ教室	初心者でも取り組めるヨガで心と体 をリラックスさせる
	7月 6日(土) 20日(土)	子ども書道教室	小学生を対象とした硬筆と毛筆の教 室
おおべ	7月 8日(月) 22日(月)	やさしいヨガ教室	自分のペースで気持ちよく体を動か すヨガ教室

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：図書館のWi-Fi環境を整備することだが、今はどんな状態なのか。(教育委員)

A：今は、カウンター付近しかWi-Fiに繋がらないため、全館で繋がるようにしたいと考えている。コミセンでもよくある話だが、ゲーム等をするための来館者もいて、繋がりにくくなるのを防ぐため、パスワードや接続時間の設定を変える等の対策もする。(事務局)

Q：寺子屋事業は、全体的にどんな状況なのか。曜日等は、コミセン単位で決めているのか。（教育委員）

A：下東条地区以外のコミセンで、寺子屋を開催しており、コミセン単位で曜日を決めている。地区によっては、週3日が、週1日になる等の変更はある。（事務局）

A：きすみの地区の寺子屋は、最初、月・水・金の週3日で20人くらいの子どもが来ていたが、今は、一斉下校の水曜日のみの15時～17時になっている。内容は、子どもたちが宿題等の自主勉強をした後、担当の先生によって、パステル画や自由工作等をしている。（教育委員）

Q：選択肢も増えたためか、寺子屋を利用する子どもが少なくなっているようだが、見直しなしで続けていくのか。また、課題はあるのか。（教育委員）

A：寺子屋事業は、続けて行く予定である。ただし、下東条地区については、児童生徒数も減っており、コミセン下東条までの交通手段がないため、難しいと考えている。（事務局）

A：以前の寺子屋は、保護者が送迎することが原則であったが、今は、契約書を提出すれば、学校から寺子屋に通えるようになっている。帰宅方法については、保護者が迎えにきている。（教育委員）

A：寺子屋への参加については、非常に喜んでもらっている。しかし、全体的に子ども数が減少していることと、寺子屋への送迎の問題が課題である。（事務局）

■〔スポーツ振興課関連〕

①学校保健体育事業の推進

（進捗状況）

- ・6月17日（月）～21日（金）、ひまわりカードによるバランスの良い朝食摂取率調査を実施した。（調査結果は別紙詳細）

②第11回小野ハーフマラソン2024

（進捗状況）

- ・6月26日（水）、区長便で募集要項を全戸配布している。
- ・7月3日（水）、兵庫大学・関西国際大学・兵庫教育大学へボランティア募集の協力依頼をしている。
- ・7月1日時点での申込者数は、1,996人で、昨年度より22.5%増えている。

（今後の予定）

- ・市内関係団体及び下東条地区区長会へ、協力依頼をする予定である。

③スポーツ振興課情報

1 学校保健体育

○東播地区中学校総合体育会（別紙詳細）

日 程：7月13日（土）、14日（日）、15日（月・祝）

※バスケットボール・バドミントンは、6日（土）、7日（日）

場 所：東播地区各会場

→県大会出場決定

●団体 小野中学校：男子柔道・女子柔道、旭丘中学校：バレーボール女子

●個人 26名

※小野市新人体育大会開催予定日：9月21日（土）、陸上競技は10月6日（日）

2 社会体育

○第14回スポーツ玉入れ「アジャタ」大会

日 時：7月21日（日）9時00分～

場 所：小野市総合体育館アルゴ アリーナ

主 催：小野市スポーツ推進委員会、小野市教育委員会

スポーツクラブ21小野市推進委員会

協 賛：兵庫ヤクルト販売 株式会社

○第22回小野市ひまわり杯 少年野球大会

日 程：7月28日（日）、8月3日（土）、8月4日（日）

場 所：大池総合公園野球場、榊公園球場、河合運動広場

主 催：小野市スポーツ少年団

後 援：小野市教育委員会

3 今後の予定

○市長激励会

日 時：8月1日（木）16時00分～（予定）

場 所：市役所5階 特別会議室

※県総体（7月26日～30日）の結果により、出席者が決定

※近畿大会（8月5日～10日）は京都府を中心に開催

○教職員健康診断

日 時：8月6日（火）、19日（月）終日

場 所：小野市役所2階 2-1～2-4会議室

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：ひまわりカードによる朝食摂取調査の「5日間連続朝食摂取率」「バランスのよ

い朝食摂取率」「ごはん（米飯）朝食摂取率」において、幼稚園・保育園（所）が、前回より下がっている。「5日間睡眠時間確保達成率」においては、幼稚園・保育園（所）・小学校（特支小学部含む）が前回より下がっている。しかし、共働きの保護者や、学習塾に行っている子どもたちも多いため、できていないからダメということではなく、保護者の方々に調査後のフィードバックや情報を提供し続け、意識付けすることが必要だと考えている。（事務局）

A：例えば、保護者が負担に感じないような、もう少し手軽にできる朝食メニューを掲載してもよいかもしれない。（教育委員）

A：メニュー写真も小鉢だと指導されている感じが強く、プレッシャーを感じるため、同じ材料でも、ワンプレートへの盛付にして掲載すると、朝食を作る保護者も気分的に楽かもしれない。（教育委員）

A：「川島隆太教授おすすめメニュー」のような理想的なメニューだけでなく、もう少しハードルを下げたメニューも掲載する等、検討していきたい。（教育長）

Q：1学期のハートフル弁当の日は、6月だと思うが、食中毒が発生しやすい時期なので、変更した方がよいのではないと思う。（教育委員）

A：5月に行事があるため、学校の希望日が6月になっているからかもしれない。確かに、食中毒が発生しやすい時期であるため、検討する。（事務局）

A：ハートフル弁当の日に、コンビニ弁当を持ってくる児童生徒もいる。何のための『ハートフル弁当』なのか改めて啓発し、やり方も考えていきたい。（教育長）

Q：小中一貫の運動会を見に行った時、小学生は赤白の帽子を被っていたが、中学生は被っていなかった。これだけ暑いと熱中症が心配だが、中学生は、帽子を被らなくてよいのか。（教育委員）

A：数年前から、白い帽子を全員購入している学校もある。体操服もウインドブレーカー等も学校単位で決めている。（教育長）

A：残暑の中運動する際は、地味な帽子を各自持ってきてほしいという学校の指示もあったように思う。（教育委員）

A：もともと、小学校の赤白帽も日射を避ける目的で購入していたのではなく、チーム分け等の目的であった。（事務局）

Q：部活動の地域移行はどのくらい進んでいるのか。指導員の研修会等はあるのか。（教育委員）

A：部活動指導員として応募いただき、面接し、5月から各校に入ってもらっているが、多くの方が、今までボランティアで手伝っていただいていた方である。今後、研修等もしていく予定にしているが、基本的には元教員の方が多い。また、部活動指導員といっても、中心になって指導されるのではなく、あくまでもサポートとして入っていただいている。（事務局）

A：神戸市等では、地域のスポーツクラブが、部活動を引き受けてくれており、望ましい地域移行が実現しつつある。非常に地域差が大きい。小野市を含む近隣市町においては、受け皿と担い手がいないため、難しい状態である。（教育長）

A：環境が整わないため、独自のやり方で、教員の負担軽減、少子化による各校での部活動の存続への対応を進めていかなければならない。（事務局）

Q：外国の子どもたちが増えているが、給食に外国のメニューは取り入れられているのか。（教育委員）

A：アレルギーや味付けの問題があるため、完全な外国のメニューを取り入れることは難しいが、日本風にアレンジした「ナン」や「ナシゴレン風の料理」のメニューは取り入れられている。（教育長）

5 その他

- ・令和6年度播磨東地区教育委員会連合会研修会

日 時：7月24日（水）14時30分～16時00分

場 所：明石市市役所 北庁舎5階 ゆほびかホール

（明石市相生町2-5-15）

6 次回定例教育委員会予定

令和6年8月28日（水）午後1時30分 4階会議室4-1

7 閉会あいさつ 教育長